

令和7年9月30日

令和8年度予算要望書

市議会公明党

令和7年9月30日

小平市長 小林洋子殿

令和8年度 予算要望にあたって

公明党は戦後80年を迎えた本年5月9日に、「平和創出ビジョン」を発表しました。平和創出ビジョンは、一人一人の人間の尊厳に焦点を当てる「人間の安全保障」を基軸として、①平和の基盤づくり ②現実への行動 ③ソフトパワーの強化の三つの視点から17分野において、平和創出に向けた包括的な提言を示しました。平和創出ビジョンは国際間での連携を謳っていますが、その根底となるものは基礎自治体における市民のための政策が直結するものと考えます。その意味から、市の果たす役割は重要であると実感しています。

市議会公明党は立党精神である「大衆とともに語り、大衆とともに戦い、大衆の中に死んでいく」との理念のもと、市民の声、現場の声、小さな声を受け止め、その実現に向け、議員6名全員が各地域で日々一活動を行っています。

依然として物価高騰が続く中、市政運営においても財源確保が厳しい現状ではありますが、今こそ何が出来るのか、新しい発想はないのか、と市が一丸となって市政改革に取り組むべきと考えます。一つにはデジタル化、AI活用など著しい変化に対応すべく、大いに先進的にチャレンジする自治体であっていただきたい。また、今後の更なる厳しい行政経営を乗り切っていくためには、もう一步の積極的な行政判断が必要です。国や東京都が試行的に提案する補助事業にも積極的に手を挙げ、民間や市民を巻き込んだ積極的自主財源の確保策も大いに取り組むべきと切望します。

令和8年度予算要望は、持続可能性を考慮しつつ、地域の声をいかして、196項目にまとめました。市長、当局におかれては私たち市議会公明党の要望事項が多く、市民の声だと受け止めていただき、積極的な検討、実施を求め、市議会公明党の令和8年度予算要望と致します。

市議会 公明党
幹事長 幸田 昌之
津本 裕子
虻川 浩
佐藤 徹
橋本 孝二
高橋 政美

安全・安心なまち 小平

- 1 本庁舎以外、複数の災害対策本部設置場所の確保と都市型災害に対応可能な機能強化
- 2 避難経路を優先的に公共施設の窓ガラスへの飛散防止フィルムの早期貼付と教室の非構造部材の耐震対策拡充
- 3 市主催による防災ウーマンセミナーの実施
- 4 電力会社のURL添付による24時間365日即時性のある正確な停電情報の伝達手段の確保
- 5 情報弱者のための災害情報の伝達手段として、SNSに加え、各公共施設等への紙媒体(大書きなど)による見やすい災害情報の掲示
- 6 避難所への非常用蓄電池・簡易ソーラーパネルの設置推進
- 7 各避難所での屋内管理によるアンプルボードの設置拡充
- 8 災害時の電源となる電気自動車の増車と配置計画の策定及びEVステーション・V2Hの増設
- 9 総合防災訓練に合わせた一斉避難所開設訓練の実施
- 10 総合防災訓練の際、災害協定締結団体の具体的な被害想定に基づく参加の推進
- 11 都立高校を活用したペット同行避難場所の新設
- 12 災害時を想定した協定締結企業とのドローンを活用した共同訓練の実施
- 13 避難所以外の手段として、車両避難場所の確保及び自宅避難者等への食料や情報等、支援体制の周知の強化
- 14 自主防災組織の担い手を増やすための研修や実践的な図上訓練、避難所設営訓練等、より実践的な訓練に対する支援の実施と助成金の拡充
- 15 新鎌倉公園や萩山公園プール跡地及び鷹の台公園など、大規模公園への消防団訓練場所の設置
- 16 かまどベンチや災害用トイレなどの設置による地域住民に利用しやすい公園の防災機能強化
- 17 イベント等での貯留式マンホールトイレの組み立て及び訓練の実施
- 18 トイレ対策の責任部署の明確化と災害時のトイレ確保・管理計画の策定による「ラップ式トイレ」、数百回使える「ほぼ紙トイレ」等の適正配置
- 19 家具転倒防止器具の給付
- 20 新耐震基準の木造住宅への耐震改修費用の助成額の拡充
- 21 市報に防災情報コーナーを設け、毎号掲載
- 22 地域の安心ステーションとして市内全域のコンビニエンスストア等と連携した24時間365日対応可能なAED配置
- 23 市役所1・2階窓口への換気機能を備えた空調設備の改善
- 24 元気村おがわ東屋内広場に空調設備の設置
- 25 玉川上水通り・狭山境・野火止緑道や、七小東公園・たけのこ公園・ぐみくぼ公園等の出入口など市内危険箇所への防犯カメラの設置
- 26 全ての公共施設出入口への防犯カメラの設置
- 27 学校通学路の交通安全対策のため、民間事業者への積極的な働きかけを行い、さらなる見守り協力体制の構築
- 28 道路反射鏡設置基準の緩和と私道に設置する場合の補助金の創設

- 29 中央公園をはじめ市のイベント等で利用している市が管理する組立式大型テントからワンタッチテントへの切り替え推進
- 30 台風、強風による倒木防止のため、東京都と連携した予防体制の推進
- 31 花小金井駅、小平駅をはじめとする市内全駅にホームドアの早期設置
- 32 観光資源としての玉川上水・分水網の遊歩道にユニバーサルデザイン導入と魅力のアピール

未来を育むまち 小平

- 1 小・中学校の給食費の無償化の継続
- 2 ファミリーサポート利用料の見直しと一部助成の実施
- 3 乳幼児を連れての外出を応援する「赤ちゃん・ふらっと」の公共施設以外での普及・促進
- 4 産後ケアの宿泊型・日帰り型の対象月齢の拡充
- 5 身体発育状況、栄養状態、身体の異常の早期発見等のための1ヶ月児健診の助成
- 6 発達の特性を早く発見し、適切な支援や療育につなげる5歳児健診の実施
- 7 小児科医・小児心療内科など、発達障がいの早期療育に必要な専門職の確保
- 8 AIを活用した保育園 入園申込から発表までの期間短縮
- 9 直営のみの第三・第九・第十四小学校学童クラブの時間延長の標準化と対象学年の拡大
- 10 学童クラブの現場の状況に則した指導員の加配
- 11 児童館・こども広場の各小学校区単位への拡充
- 12 ペアレントメンター制度を活用した発達障がい児の支援体制の拡充
- 13 ヤングケアラー対策として、個別具体的な協議の場を設置
- 14 重層的支援体制整備事業を活用したひきこもり当事者や家族支援のためのネットワーク会議の開催
- 15 特別な支援が必要なこどもたちのために活動している親の会や団体との定期的な連携強化
- 16 自閉症・情緒障害特別支援学級へ専任の作業療法士を配置や、学校作業療法室の設置（飛驒モデル）等の作業療法士を活用した療育の更なる実施
- 17 インクルーシブ教育実現のため、児童・生徒の必要とする十分な特別支援教育支援員の配置拡充
- 18 年間授業時間をカバーできるアシスタント・ランゲージ・ティーチャーの配置時間の確保
- 19 ゲートキーパーの育成、特に教員に向けた研修の実施
- 20 児童・生徒に寄り添った学習補助員の配置時間増
- 21 不登校児童対策として、出席認定できるフリースクール等の活用
- 22 LINEを含めSNSを活用したこどもたちの小平市での相談窓口の構築
- 23 全ての小・中学校への言語聴覚士の巡回指導実施
- 24 図書標準数の確保だけでなく必要な廃棄を進め、新刊本が際立つ魅力ある学校図書室に改善

- 25 中学校での放課後カフェの実施
- 26 猛暑対策として、児童・生徒へ日傘・クールタオル・冷却パッド等、熱中症対策グッズの配布
- 27 希望する全小・中学校へのミストシャワーの設置とミスト扇風機、冷水器の導入
- 28 猛暑対策として市内全小・中学校に給水スタンドの設置
- 29 こどもたちの読書活動を後押しするセカンドブックサービスの実施
- 30 こども・若者の意見を政策に反映させる「こども議会」「少年議会」「若者議会」の設置
- 31 学習用タブレットの軽量化
- 32 30人以下の少人数学級の実現にむけた検討
- 33 就学支援シートを見直し、乳幼児期から就職まで活用できる移行支援シートの導入と電子化の実施
- 34 児童発達支援センターをたいよう福祉センターから独立させ、対象年齢を拡充
- 35 卒入学シーズンを意識した積極的な広報による学用品等のリユースの推進
- 36 鈴木遺跡を地域ブランドとするための動画配信を含めた魅力的な広報の実施
- 37 スポーツ等の大会が開催される中央体育館や学校体育館等へのスポットクーラーの追加配置
- 38 若者に対する施策充実のため(仮称)若者支援課、Z世代課など若者施策専門部署を創設

いつまでも住み続けたいまち 小平

- 1 借地の地代の見直しと買い取りの検討
- 2 市保有土地の賃貸などの利活用や公有財産の積極的な売り払い及び基金の積極的運用による自主財源の確保
- 3 民間活用も含めた戦略的な駐車場経営の実施による自主財源の確保
- 4 部署によって利用格差がある「ナッジ」の活用を、全庁でより積極的に推進
- 5 各種イベントでの投げ銭プラットフォームの活用
- 6 スマホ市役所のように、民間活用による「行かない窓口」の整備
- 7 動く市役所の元気村おがわ東での実施
- 8 東京電子自治体共同運営サービスやロゴフォームを活用した書かない窓口の拡充
- 9 近隣市が導入しているデジタル地域通貨事業(仮称)「ふるpay」の試行実施
- 10 投票行動の利便性の向上のため期日前投票の会場の拡充(市民文化会館、市民総合体育館)及び日程の拡充
- 11 職員数の検証を行い、適正人数80人を目途とした生活保護ケースワーカーや子育て支援、環境部動物担当など特に必要な部署への増員の実施
- 12 「施設の適正な計画修繕のあり方」を活用し、公共施設設備の予防保全の計画的な推進
- 13 公共施設への公衆無線LANの標準装備と暫定措置として未設置施設へのポケットWi-Fiの貸し出し
- 14 地域センター和室用椅子の増と敷物の更新

- 15 オストメイト対応トイレの増設、前広便座の設置、男性トイレのおむつ替えシートの設置の推進
- 16 中央図書館・公民館等に残る和式トイレの洋式化
- 17 公共施設の和式改良トイレの個室スペースの拡大
- 18 駅前や公園などの公衆トイレを効果的な清掃、修繕を実施し便利で快適なトイレに改善
- 19 清潔できれいなトイレづくりのための指針(新宿区)策定
- 20 市内事業者との男女共同参画協議会の設置
- 21 人的配置を含めた女性活躍を総合的に支援する女性センターの設置
- 22 地域への再就職支援を強化し、女性・若者・こもりびとなどターゲットを絞った広報とメンター制度の実施
- 23 えるぼし認定企業増の目標値設定とセミナー等の開催
- 24 根域制限栽培システムの導入費補助拡充などスマート農業の積極的活用と資機材高騰に対応した補助の充実
- 25 賃貸借制度を活用した農地、生産緑地の保全
- 26 居住支援協議会と連動した商店街空き店舗利活用のためマッチング事業の創設
- 27 買い物弱者支援のための移動スーパー、キッチンカーなどの停車スポットの提供
- 28 駅の歩道や公園内での営業及び販売を可能とする規制緩和の推進(市庁舎、小平駅南口、花小金井駅北口、新小平駅、中央公園等)
- 29 花小金井駅北口・南口、小平駅南口、小川駅西口等に「ほこみち」のコンセプトを用いたにぎわいの創出
- 30 自転車の安全で適正な利用について市民等への啓発強化と自転車事故に備えた保険加入の推進強化
- 31 音声信号、エスコートゾーン、踏切内点字ブロックの必要箇所への設置
- 32 インターロッキング歩道破損の必要箇所に型押しアスファルト舗装の採用
- 33 グリーンロードへのフットライトの設置範囲の拡充
- 34 容器包装プラスチック回収の無料化や負担軽減の検討
- 35 食べきり協力店に対する容器等の補助やインセンティブの拡充
- 36 民間事業者への過剰包装廃止の呼びかけと回収品目の拡大
- 37 使用済み紙おむつの再資源化
- 38 リプレ・小平・村山・大和衛生組合焼却施設等にジモティースポットの設置などの連携強化やホームページを活用したリユースの推進
- 39 ごみ分別アプリに画像判別によるごみ分別機能強化
- 40 家庭系廃食油の回収拠点の拡充
- 41 多頭飼育崩壊や飼い主の高齢化による犬猫の保護体制の強化・支援のための保護ボランティアの育成
- 42 市のイベントなどを活用した犬猫(里親)譲渡会の定期的開催と開催数の増
- 43 動物保護活動支援のための資金調達策としてガバメントクラウドファンディング等の実施
- 44 仮設ドッグランの定期開催
- 45 管理に問題がある建築物等に関する対応策の検討

- 46 公共施設への壁面緑化・屋上緑化の推進
- 47 未実施の公共施設照明機器の早期のLED化
- 48 市管理公園内の公園灯のLED化の加速
- 49 民間事業者の活用を含めた屋内遊び場の整備
- 50 パイプベンチ含め高齢者等が使いやすいベンチのあるまちづくり(歩道、バス停、学校等)
- 51 緑の創出、緑の更新など目的を絞ったガバメントクラウドファンディング等具体的事業の実施
- 52 健康ポイントインセンティブの大幅増額
- 53 がん撲滅都市宣言の実施
- 54 がん検診、歯科検診、聴覚検査の受診率向上のため、医師会との連携の強化
- 55 乳がん自己検診用グローブ、シャワーカードを対象者へ配布
- 56 ピアカウンセリング及び家族支援の実施とアピアランスケアの積極的広報の実施
- 57 がん検診受診率の飛躍的向上につながるオートコールを含めた電話による個別勧奨・再勧奨(コール・リコール)の推進
- 58 初期段階での一般不妊検査への費用助成
- 59 東京都の包括補助等を活用した、おたふくかぜワクチン、男性向けHPVワクチンへの公費助成
- 60 希望する一般市民へのインフルエンザ予防接種の費用助成
- 61 東京都の小児インフルエンザワクチン任意補助事業の早期活用
- 62 人間ドック及び脳ドック利用補助の拡充
- 63 前立腺がん受診率のため無償化を実施
- 64 母子健康手帳の電子化とリトルベビーハンドブックの導入
- 65 検診項目の充実(HPV検診・ピロリ菌検査・認知症セルフチェックシート健診等)
- 66 介護予防リーダーと連携し、口腔ケアやのど上げ体操・のどトレ・のどピコ体操など誤嚥防止を含めた、こだいらフレイルチェックの実施
- 67 eスポーツを活用したフレイル予防事業の実施
- 68 生活状況アンケート結果に基づき、支援を必要とする一人暮らし高齢者等の見守り訪問の全件実施
- 69 高齢者世帯への外出支援として福祉タクシー利用券の配布
- 70 認知症予防対策として、ボードゲームや健康マージャンセットをほのぼの館や地域センターに配置
- 71 介護予防対策として地域センター全館への通信カラオケの配備
- 72 いきいきこだいら高齢者見守りの輪条例に基づき、市が主体となった孤独死ゼロへの実効性ある見守りの実施
- 73 高齢者、障がい者世帯への電磁調理器購入費の補助
- 74 ねたきり高齢者おむつ支給の対象要件の緩和
- 75 交通不便地域の解消と高齢者等の移動支援対策として、新たなにじバス路線の構築と市内公共交通における東京都シルバーパスの利用
- 76 24時間365日対応可能な高齢者の見守りホットラインの構築

- 77 障がい者の緊急相談体制の拡充
- 78 生活保護受給者の自立支援のためケースワーカー、自立支援員のスキル向上と支援体制の強化
- 79 居住支援協議会による、住宅困窮者のニーズに応える施策の一層の強化と空き家、空室の活用
- 80 市内マンションの価値の維持のため、小平市マンション管理計画認定制度の積極的な活用と更なる周知
- 81 学生と都営住宅自治会支援のため、東京都と市内大学との協定の積極的推進と受験時入居を可能とする都制度の改正を要望し、4月入居のバックアップ及びエアコン設置支援の実施
- 82 ひきこもりの80-50対策への民間の専門的知見を活用した相談等の事業実施
- 83 特に中高年のひきこもり対策としてアウトリーチを行う「ひきこもり地域支援員」の拡充
- 84 障がい者の就労支援のマッチングの更なる推進のため人員体制強化
- 85 駅や市民センターなどを含めた公共施設への音声ガイド、軟骨伝導イヤホンの設置
- 86 市民サービス向上のためAIチャットボットを活用したFAQシステムの実施
- 87 東部公園プールリニューアルに合わせて、トイレや桜植樹など東部公園再整備の検討
- 88 花小金井駅周辺への桜の植樹
- 89 花小金井駅南口インターロッキングの改修
- 90 花小金井駅北口ロータリーにイベント時の活用を想定した電源・上下水道等の整備
- 91 駅前ロータリーにミストシャワーの設置
- 92 花小金井駅北口にベンチ・日よけの設置
- 93 花小金井二丁目住宅のU字溝をL字溝に改修
- 94 市道第D-75号線、市道第D-77号線、市道第D-258号線、東京街道、あかしあ通り、一ツ橋通りを桜並木に
- 95 西武多摩湖線沿いを桜並木や菜の花通りとしての活用
- 96 野中通り・野中東通り・せいぶ通り(踏切付近)・堀野中通り・南堀野中通り・回田本通り・上水中学通り・元中宿通り・一ツ橋北通り西側の道路整備
- 97 旭ヶ丘中通りの歩道の整備
- 98 花小金井駅周辺(小金井街道以西)、新小平駅周辺(青梅街道以南)の自転車駐車場の整備
- 99 一橋学園駅周辺に歩行者を守る信号機の設置等の交通安全対策の推進
- 100 国分寺市との提携で、ぶんバスの上水南町公民館までの延伸
- 101 たかの台交差点に歩行者用信号機の設置及び水車通りからたかの街道へ右折時の時差式信号機の設置
- 102 狭隘な歩道の拡幅及び無電柱化の推進(たかの街道、学園中央通り、国交大通り、回田道、回田本通り、あかしあ通り、緑川通り、市役所西通り、せいぶ通り、美大通りなど)
- 103 泉蔵院西側市道の拡幅、路面整備、安全対策の実施
- 104 小平駅北口再開発事業への地権者の意見の調整と、地権者以外の意見、要望の反映
- 105 小平第1号開かずの踏切の滞留スペース確保を含む市内踏切への速攻対策と、花小金井周辺までの連続立体化検討範囲を小平駅まで延伸する東京都への提言の実施
- 106 都市計画道路小平3・4・19号線、3・4・10号線、3・3・3号線、3・4・24号線の早期推進と予定線周辺への事業内容の周知

- 107 玉川上水通りの落葉回収事業の拡充
- 108 歩道、階段下スペース含む小平駅南口ロータリーでの定期的な地場野菜、特産品販売のマルシェやアンテナショップ、キッチンカーの展開可能なスペースの提供
- 109 一橋大学小平国際キャンパスの北門から西門と西側へもセットバックによる歩行者通路の確保
- 110 学園東小西通りの通学路、府中街道(下水道館付近)、たかの街道と津田保育園通りの丁字路付近に横断歩道の設置
- 111 一橋学園南口ロータリー(三角帯)の花壇整備
- 112 小川東町開発に伴い、江戸街道・元気村小川東入り口信号から西へ踏切りまでの南側に歩行空間確保
- 113 元中宿通りと青梅街道の丁字路付近に横断歩道の設置
- 114 十小通りの居住者のみの通行や下校時のスクールゾーンの設定、一方通行化など交通規制の見直しの検討
- 115 第十四小学校北側、小平高校通りの小川第5公園から仲町通りをはじめとした速度制限のない通学路の安全対策として、警察庁の方針を反映した制限速度30キロへの変更
- 116 桜橋周辺の歩行者安全対策のための滞留所の確保
- 117 四季の小路公園の園路の補修
- 118 国土交通大学校、情報通信研究機構など国施設のグラウンドの市民開放実現
- 119 あかしあ通りの自転車専用レーンを小平団地西交差点まで延伸
- 120 小川西グラウンドの人工芝化
- 121 玉川上水的一位橋南側歩道の拡幅
- 122 萩山公園プール跡地へのアーバンスポーツ場の整備
- 123 小平市の良さを生かした景観条例の策定
- 124 緑の確保として保存樹林の公有化
- 125 野火止菜園の給水施設の増設
- 126 小平の財産である緑(保存樹林)を守るための資金調達策としてガバメントクラウドファンディング等の実施